

## 高度医療・人材育成拠点整備工事に伴う実施設計技術協力業務委託特記仕様書

本業務の受託者となった者は、三者協議会に出席し、本プロポーザル時において採用された技術提案及び VE/CD 提案だけでなく、実施設計段階における更なる技術提案及び VE/CD 提案を実施設計に反映させるため、以下の業務を実施する。

### 1 業務名称

高度医療・人材育成拠点整備工事に伴う実施設計技術協力業務委託

### 2 履行期限

委託契約締結日の翌日から工事請負契約日まで

### 3 工事の概要

#### (1) 工事の規模・内容

- |           |  |
|-----------|--|
| ア 主要用途    | 病院 859 床（将来対応 1,000 床）   |
| イ 工事種別    | 新築工事・改修工事・曳き屋工事  |
| ウ 構造      | S 造（CFT・免震構造）地上 11 階（建基法 12 階）、塔屋 1 階  |
| エ 規模 建築面積 | 新築 約 10,000 m <sup>2</sup>   |
| 延べ面積      | 新築 約 65,000 m <sup>2</sup><br>（別に、立体駐車場約 9,500 m <sup>2</sup> 、付属棟新築等、既存棟改修） |
| オ 工事範囲    | 建築工事、電気設備工事、給排水衛生設備工事、<br>空調換気設備工事、昇降機設備工事、外構工事、<br>既存棟改修工事、曳き屋工事、インフラ盛替工事   |
| カ 想定工期    | 建設工事 40 か月   |

#### (2) 敷地の概要

- |        |                         |
|--------|-------------------------|
| ア 工事場所 | 広島県広島市東区二葉の里 3 丁目 1 番 1 |
| イ 敷地面積 | 約 26,000 m <sup>2</sup> |
| ウ 敷地要件 | 用途地域：近隣商業地域             |

### 4 業務内容

#### (1) 実施設計全般に対する技術検証

受託者は、設計者が行う実施設計の内容に対して技術提案が適切に反映されていることを確認する。また、技術提案以外の部分を含めて施工性の観点から実施設計の内容の確認を行う。実施設計の内容について疑義がある場合は、発注者に報告し指示を受けるものとする。その他下記の検証及び協力を行う。

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| ア | 技術提案項目についての検証（必要と判断された項目）        |
| イ | VE/CD 提案への協力（資料作成、概算工事費算出を含む）    |
| ウ | 実施設計期間中の変更、追加要望に関するコスト検証         |
| エ | 材料の早期発注等による合理的工期実現のための材料検討及び図面作成 |

#### (2) 施工実施方針及び施工計画の作成

- |   |                                  |
|---|----------------------------------|
| ア | 総合施工計画の検討、提案                     |
| イ | 各工事ステップの仮設計画の検討、提案（既存棟の改修工事等を含む） |
| ウ | 工事工程の検討、提案及び工程表の作成               |

受託者は、設計者が行う実施設計の内容に応じた施工方法、資材の搬入計画、施工順序、工事工程表等、工事の実施に当たって必要な計画を記載した施工実施方針及び施工計画を作成するものとする。

なお、隣接する既存病院に対する安全かつ環境に配慮した検討を行う。

- (3) 技術提案及び VE/CD 提案の実現に向けた検討
  - ア 受託者が提案した技術提案及び VE/CD 提案を実現するために必要となる検討
- (4) コスト管理支援
  - ア 工事費上限額を超えない実施設計内容とするための全般的な支援
  - イ 実施設計期間中の設計変更に伴う概算工事費の算出
  - ウ 採用された VE/CD 提案に伴う概算工事費の算出
  - エ 全体工事費の推移管理
  - オ 実施設計図書に基づく工事費内訳書の作成

受託者は、実施設計図書に基づき工事費見積書及び内訳明細書を作成する。  
なお、数量書は設計者が作成する予定であり、受託者は数量書に基づき見積書を作成すること（設計者が作成する数量書の範囲については、発注者、設計者との協議による）。  
メーカー等見積書徴収を行う場合は、3 社以上の徴収を原則とし、見積書とともに提出すること（提出を求める項目については、発注者と協議を行うこと。なお、複数社の徴収が困難な場合は、発注者との協議による）。  
本プロポーザル時に提出された、概算工事費見積内訳明細書との対応関係がわかる集計表等を作成すること（作成方法は、発注者との協議による）。
- (5) 関係機関との協議資料作成支援
  - 受託者は、発注者及び設計者が行う関係機関との協議の資料について、施工の視点からの助言を行う。
- (6) 三者協議会への出席
  - 受託者は、発注者及び設計者と実施設計に関する三者協議を行う。協議回数は毎月程度とし、発注者が指示する技術者が出席するものとする。
- (7) 近隣説明補助
  - 工事施工にあたって近隣説明用に必要となる各種必要資料の作成、近隣説明会の開催、近隣説明会開催通知の配布等、近隣説明において必要となる業務を行う。
- (8) 報告書の作成
  - 受託者は、業務の成果として報告書を作成する。
- (9) 先行工事対応
  - 発注者が工事一部を先行して発注する場合は、受託者は工事見積書の作成その他の必要な業務を必要な時期に行い、協力するものとする。

## 5 業務の配置技術者等

配置技術者として技術協力責任者（本業務に関し、主として指揮、監督を行う者）を配置すること。プロジェクト責任者及び技術協力責任者は、三者協議会に出席するとともに、受託者組織の取りまとめ及び業務の管理を行うこと。

## 6 業務の成果物

業務が完了したときは、次の成果物を提出すること。

- (1) 業務報告書
- (2) 各種技術検証資料
- (3) 技術提案書及び VE/CD 提案書
- (4) 提案に関する成果物
- (5) 工事費内訳明細書
- (6) その他発注者の指示するもの

※成果物は、電子データとしても提出すること。

なお、データ形式、提出形状等は監督員と協議すること。ただし、図面データ形式は PDF 形式、DXF 形式及びオリジナルデータの 3 形式を提出すること。

## 7 支払条件

### (1) 支払条件

完了払い

### (2) 契約書

契約にあたっては、契約書を 2 通作成し、各 1 通を保有する。

### (3) 契約保証金

要する。ただし、地方独立行政法人広島県立病院機構契約規定第 28 条に該当する場合は免除とする。